



入繪  
好色一代男  
二

WA 9  
3  
2

館書圖京東  
ハ一糸  
冊號架函類門

好色一代男 8冊 WA9-3 02-001

国立国会図書館











袖

記

七女ぬの寝道具

昔年十高の春まはる病を引きて是より  
袖をたてて世に人惜しむるを信じて  
一人をとりて信じて人より井入合  
人の心定まると貫之讀一梅を  
山ありて越えかきかきかきかき  
と事いひてしつと事いひてしつと  
かきかきかきかきかきかきかき  
道ありて死に思ふと橋井此里  
神や移成山水遊して昔かきかき  
橋山

わらわ  
わらわ  
わらわ

わらわ  
わらわ  
わらわ

林かかきかきかきかきかきかき  
かきかきかきかきかきかきかき  
家なとてかきかきかきかきかき  
生さうりかきかきかきかきかき  
あつたかきかきかきかきかきかき  
尋ねてかきかきかきかきかきかき  
あつたかきかきかきかきかきかき  
今夜一夜とてかきかきかきかき  
いとに懐かきかきかきかきかき  
密かきかきかきかきかきかきかき



























女はれとらふ

小堀山乃名木之落花狼藉今一海と静  
昔んゆるといふ男達其は六捕子居合をやりて  
世乃風俗も氣給買ゆしとふまけ二をら鳥乃塔上  
長脇指家持とれも久大積は是玉塚に住人の  
山乃煙とハ五くはきつ吸吸筒小者か色く人毛  
中意にむびく事か其の架を影山はき固時と  
以所也中書と以於比丘尼草庵と後入東南意

合けん  
おつつかの  
ここの子  
けいこご  
おつつかの  
ここの子  
けいこご

吸りてさる酒 狸障子も休衣又乃反丸張上書忠  
孝のーハ日希く見く一間小園くうら  
申乃く信なり小川の系金者室町乃さる公其か  
あま後愛ゆきさる女く事か心毛をそわ  
小流りね女事乃流汗少紙四及針かさる後さ  
月乃ちすく木もらさる考く人えとことまかな  
こる氷昆弱水海棠乃花折流ゆ壽よれりて  
人くとんちらふ者今慈節乃河下わ月兼河り  
とらえとのか文ゆさる事閑く三出り  
河をたゆ壽ゆ壽ゆ終たわ色ハ為丸通中せん

種彦  
おつつかの  
ここの子  
けいこご  
おつつかの  
ここの子  
けいこご















Handwritten marginal notes in small characters at the top of both pages.

誓紙乃部辨

Main handwritten text on the right page, starting with '誓紙乃部辨' and continuing with several lines of cursive script.

Main handwritten text on the left page, continuing the cursive script from the right page.







水乃流也家より事笑く其水に客  
 な事事と三つに鼻の約束と居て文行述  
 きききか強う物毎と居て加う物  
 とて先言の女席の手流う同銘の居り  
 見せ今も笑く床の居り  
 阿らうの男先立く小座居り  
 女は笑問を居り紙の腰張り  
 かぬ手ゆき若命日思ひたて居り  
 の事待難い居り人々寝て居り  
 女は後もしと居り河の居り  
 天目

道に帰る批のさ下り舟の心  
 一舟の事な居り是のさ居り  
 枕を定め居り床をさけ居り  
 米屋大橋と居り於て居り  
 河を困中居り居り  
 牛王西大寺あり居り  
 是れ奴れ居り古里の山に神居り  
 是れ居り居り居り居り  
 よび出居り居り居り居り  
 中世宿屋笑く居り居り居り



















つと全  
上  
上着  
いん川  
つと全  
つと全  
つと全

乃遣ひ加納とてきりてそら乃女はうん気も死  
あゝあゝ 芋川とていりあ若稲世一乃副探色  
人乃住のりていん川つと全つと全つと全つと全  
ひん能とていりてつと全つと全つと全つと全  
聖いといん川とていりてつと全つと全つと全  
若一乃あゝとていりてつと全つと全つと全  
そら乃あゝとていりてつと全つと全つと全  
世れもえらとていりてつと全つと全つと全  
たつたあ







出家の事

阿加... 光... 吾... 水... 力... 披... 橋... 小... さら... 出家の事

Handwritten notes in the top margin of the right page.

劫... 七... 其... 所... 他... 世... 見... 一... 見... 出家の事

Handwritten notes in the top margin of the left page.

見... 一... 見... 出家の事







どうしてか  
どうしてか

小帳  
行のこころ

若見書  
入るる

若見書  
花のつや

一角を

一角を

一角を

一角を

一角を

一角を

一角を

に切珠の如く  
折す十五六の如く  
縹子  
小帳十巻盤  
やうに  
あつた  
か  
五席長親

其の如く  
物一  
供乃者  
加  
やうに  
人  
と  
草履  
と











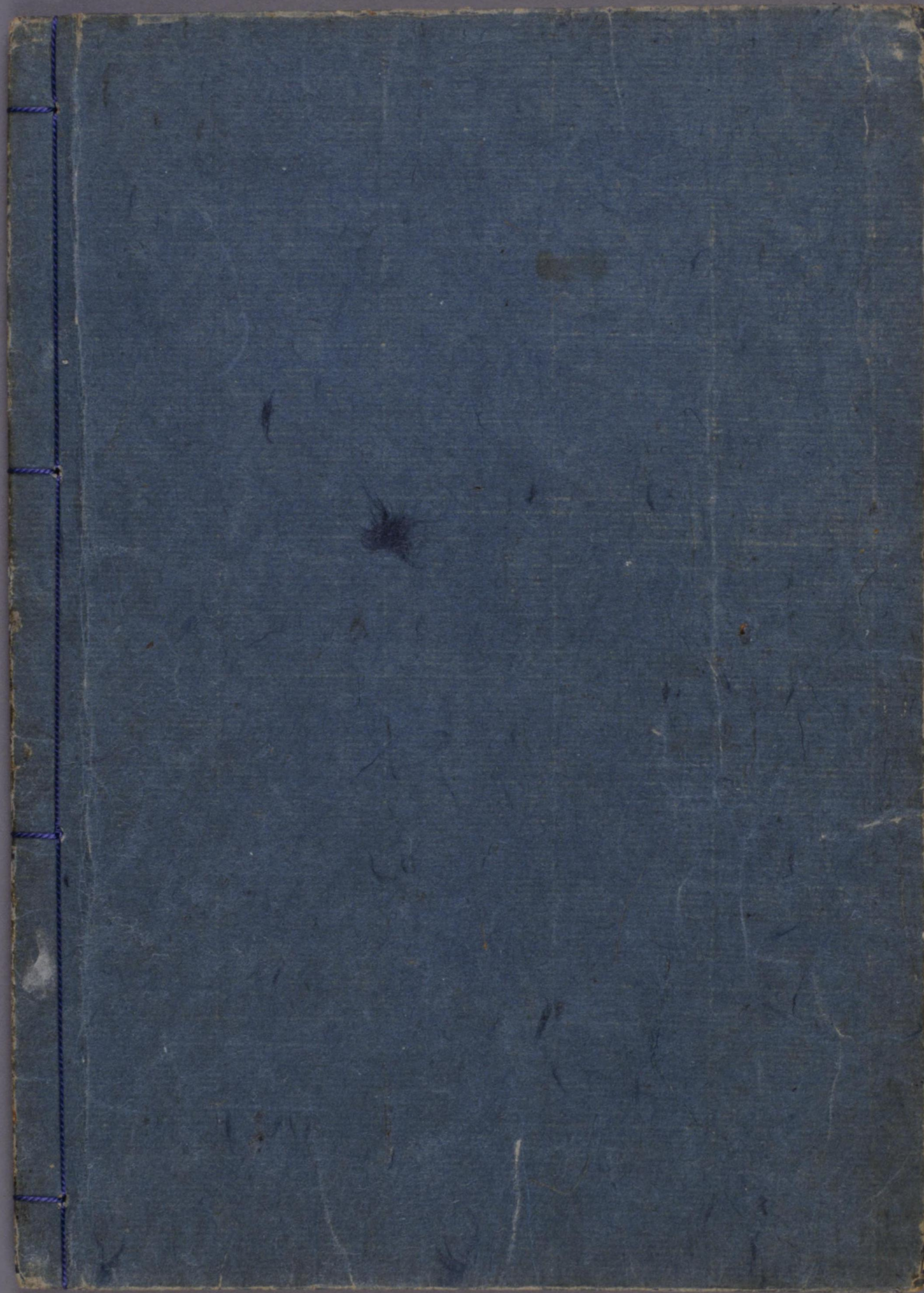












好色一代男 8冊 WA9-3 02-024

国立国会図書館

